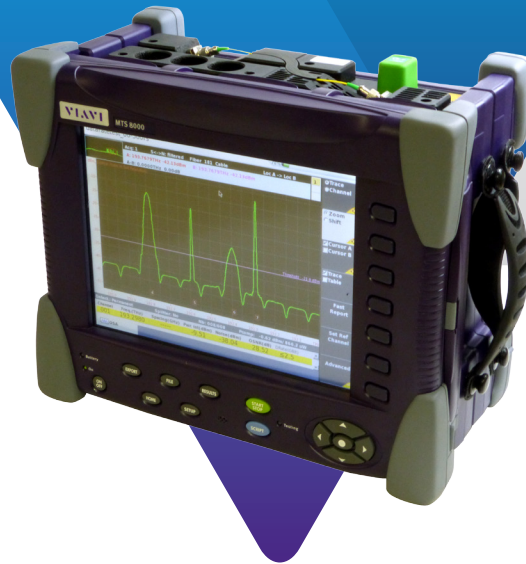


## OSA-710

初のインサービスPol-Mux  
光スペクトラムアナライザ。

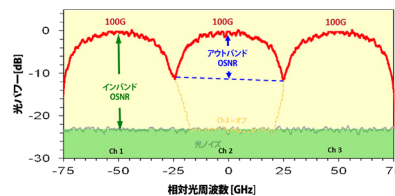


40G/100G/200G/400Gトラフィックの特性評価と診断をネットワークや個々のチャンネルを停止せずに実施

偏波多重伝送(Pol-Mux)を使用するライブ高密度波長分割多重(DWDM)システム内の光信号対雑音比(OSNR)測定は、解決すべき課題です。ViaviのPol-Mux OSA-710は、斬新なスペクトル相関手法(SCorM、Viavi特許)を採用することで、Pol-Muxを使用した40Gb/s、100Gb/s、200Gb/s、400Gb/sコヒーレント伝送信号のインバンドOSNR、チャンネルあたりの波長分散(CD)を、ネットワークや個々のチャンネルをシャットダウンせずにライブシステムで測定することを可能にした初の計測器です。

この手法は、変調フォーマットおよびデータレートからは独立しており、大量の波長分散(CD)や偏波モード分散(PMD)およびROADMでのスペクトルフィルタリングに対する耐性があります。超高分解能のコヒーレントレシーバーを使用することで、変調フォーマットに関係なく、信号の振幅や周波数、位相、偏波特性を完全に評価することができます。

ViaviのSCorM手法は、Pol-Mux搭載のコヒーレントシステムのインバンドOSNRのライブ測定を可能にします。OSA-710は、設置、コミッショニング、およびメンテナンスにおける光テストを大幅に簡素化し、システム全体のダウンタイムおよび工程数を最小限に抑えます。



### 利点

- 偏波多重信号のインバンドOSNRを測定する業界初のOSA
- チャンネルごとのCDを測定する初の測定器
- トラフィックの特性評価をネットワークあるいは個々のチャンネルを停止せずに実施

### 主要機能

- PM-BPSK、PM-QPSK、PM-xQAM変調フォーマットをサポート
- ROADMフィルタリングの信号および、CD・PMDに対する耐性大
- スーパー・ナイキストチャンネルをテストするための超高分解能コヒーレントOSA
- 混在するトラフィックパイプ内のデータレートを自動識別するWDM-Expertソフトウェア

### アプリケーション

- ROADMあり/なしのコアおよびメトロDWDMネットワーク
- 海底通信リンク
- コヒーレント検出機能を利用したあらゆる光ファイバーリンクの適格性評価

### 構成: OSA-710キット

**OSA-710:** 光スペクトラムアナライザ(OSA)

**UTM-710:** 低チャンネルパワーアプリケーション用の光プリアンプおよび高チャンネル数アプリケーション用の光プリフィルターを備えたユーティリティモジュール(オプション)。



## 仕様(暫定)

OSA-710の技術仕様 <sup>(1)</sup>			
<b>スペクトラム</b>			
波長/周波数範囲	1527.6~1565.50nm/196.25~191.50THz		
絶対波長確度	±10pm/±1250MHz		
分解能帯域幅	<1pm/<100MHz		
信号分離時の最小チャンネル間隔	<8pm/<1GHz		
光チャンネル数	最大256		
表示分解能	0.001nm/100MHz		
<b>電源</b>			
入力パワーレンジ(チャンネル当たり) <sup>(2)</sup>	-40~+10dBm		
非破壊最大総パワー	+23dBm		
ノイズフロア	<-65dBm		
絶対パワー確度	±0.6dB		
表示分解能	0.01dB		
<b>OSNR</b>			
OSNR測定モード	帯域外(IEC 61280-2-9)、帯域内(スペクトル相関)		
OSNR測定範囲 <sup>(3)</sup>	>30dB(最大)		
OSNR測定確度 <sup>(3)</sup>	±0.5dB		
変調フォーマット	DP-xPSK、DP-xQAM、Nyquist形信号を含むあらゆるフォーマットをサポート		
<b>波長分散</b>			
測定モード	チャンネルあたりの波長分散インサービスマシ		
測定範囲	>50.000ps/nm(最大)		
<b>測定モード</b>			
分析	インバンドOSNR、WDM、Drift、DFB、CD		
ディスプレイ	グラフ、WDMテーブル、グラフとテーブル		
<b>UTM-710:ユーティリティモジュール</b>			
チャンネル数が4より多いか、チャンネルパワーが-20dBm未満のシステムに必要。光プリアンプと光プリフィルター付属			
<b>光インターフェイス</b>			
OSA-710、UTM-710	SM-APC		
光アダプター	タイプ2150/00.xx FC、SC、ST、LC、DIN(相互交換可能)		
ORL	>35dB		
<b>温度</b>			
動作時	+0~+30°C(32~86°F)		
保管時	-20~+60°C(-4~140°F)		
<b>寸法と重量</b>			
OSA-710モジュール	39x250x305mm(1.5x9.8x12インチ) 1.8kg(4ポンド)		
UTM-710モジュール	39x250x305mm(1.5x9.8x12インチ) 1.8kg(4ポンド)		
<small>(1) 特に記載のない限り、すべての仕様は、暖機後、FC/APCコネクタを用いた気温23°C ±2°C時の測定に基づきます。 (2) 0.1nm帯域幅で測定 (3) IEC 61280-2-9に基づくOSNR測定で有効帯域内OSNR測定の場合、100Gps DP-QPSK信号、&gt;-20dBm/ch時: OSNRレンジ=10~25dB、OSNR確度=±1dB</small>			
<b>オーダー情報</b>			
OSA-710モジュール	91.11/2323	OSA-710キット(OSA-710 + UTM-710)	2323/91.31
UTM-710モジュール	91.21/2323		



〒163-1107  
東京都新宿区西新宿6-22-1  
新宿スクエアタワー7F

電話: 03-5339-6886  
ファックス: 03-5339-6889  
Email: support.japan@viavisolutions.com

© 2016 Viavi Solutions Inc.  
この文書に記載されている製品仕様および内容は  
予告なく変更されることがあります  
osa710-ds-fop-tm-ja  
30179954 900 0916